



農産物・農業資材業界向け レンタルパレットのご案内

2020年8月

JPR 日本パレットレンタル株式会社

Confidential



1. レンタルパレット運用モデルのご紹介

2. 導入事例

3. その他サービスのご紹介



1. レンタルパレット運用モデルのご紹介

1. パレット運用モデルのご紹介-ご利用パレット

JPR

Confidential

JPR JIS T11型パレット（木製パレット）

サイズ：1,100×1,100×144Hmm

最大積載質量：1 t

仕様：両面使用二方差し

自動倉庫対応



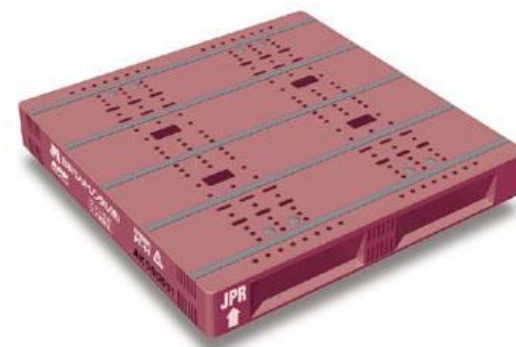
JPR PT-11型プラスチックパレット（プラスチック製パレット）

サイズ：1,100×1,100×144Hmm

最大積載質量：1 t

仕様：片面使用二方差し

自動倉庫対応



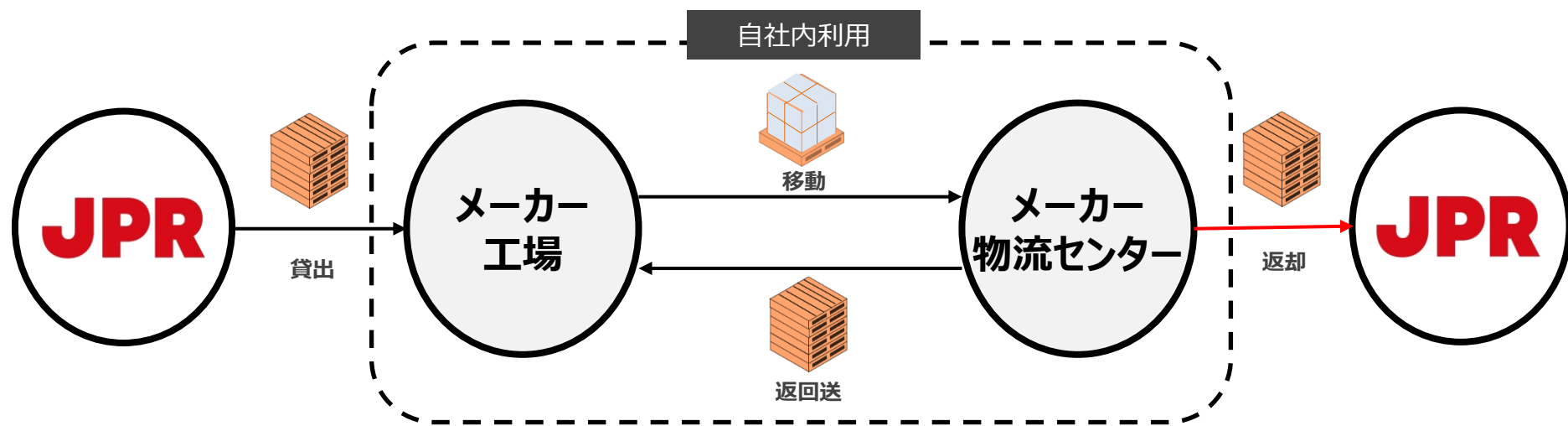


1. パレット運用モデルのご紹介-①自社内運用

JPR

Confidential

お借りいただいたレンタルパレットを、自社拠点間で利用していただきます。
閑散期や、汚損・破損が発生した場合に、JPRデポへ返却いただけます。



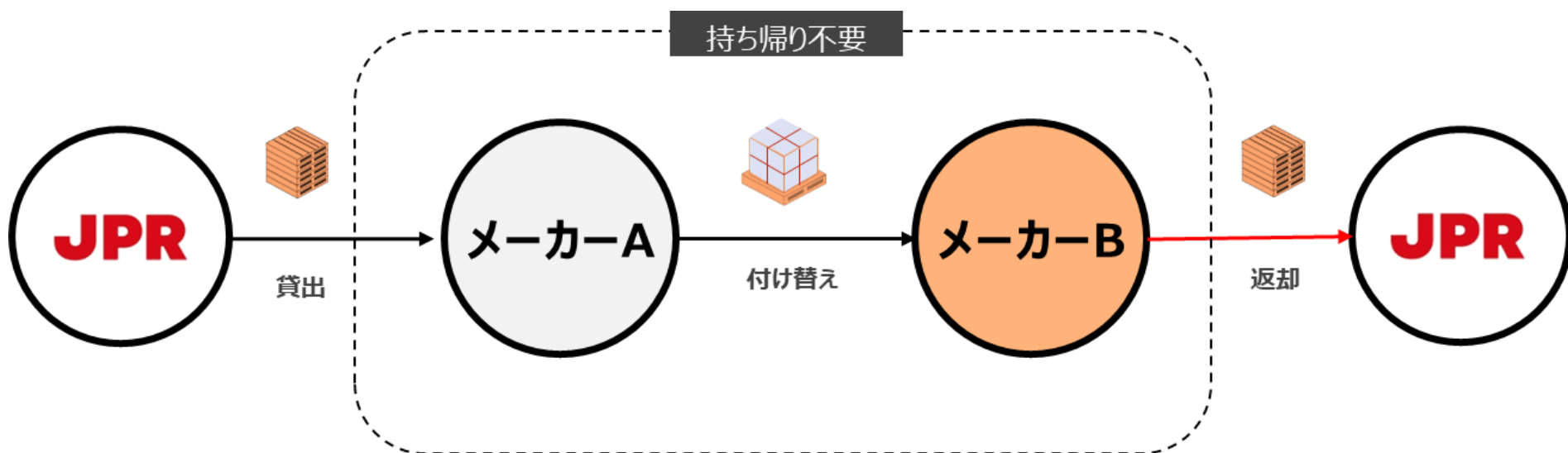
- ✓ **必要な時に必要な分**だけ、パレットを利用可能
- ✓ 自社内**保管場所の確保**が不要
- ✓ パレットの**新規調達コストを削減**
- ✓ **長期利用プラン**など、期間に応じたお得なプランも充実

1. パレット運用モデルのご紹介-②付け替え運用

JPR

Confidential

お借りいただいたレンタルパレットのご利用名義を特約店やお取引先企業へ変更することが可能です。お客様ごとにパレットをご利用いただいた分のレンタル料をご負担いただくシステムのため、パレットの管理制度向上にも役立ちます。



- ✓ 入出荷時の**パレット載せ替えが不要**
- ✓ パレット輸送が可能になるため、**車両を手配しやすい**
- ✓ パレットの回収が不要になるため、**運送コストを削減**

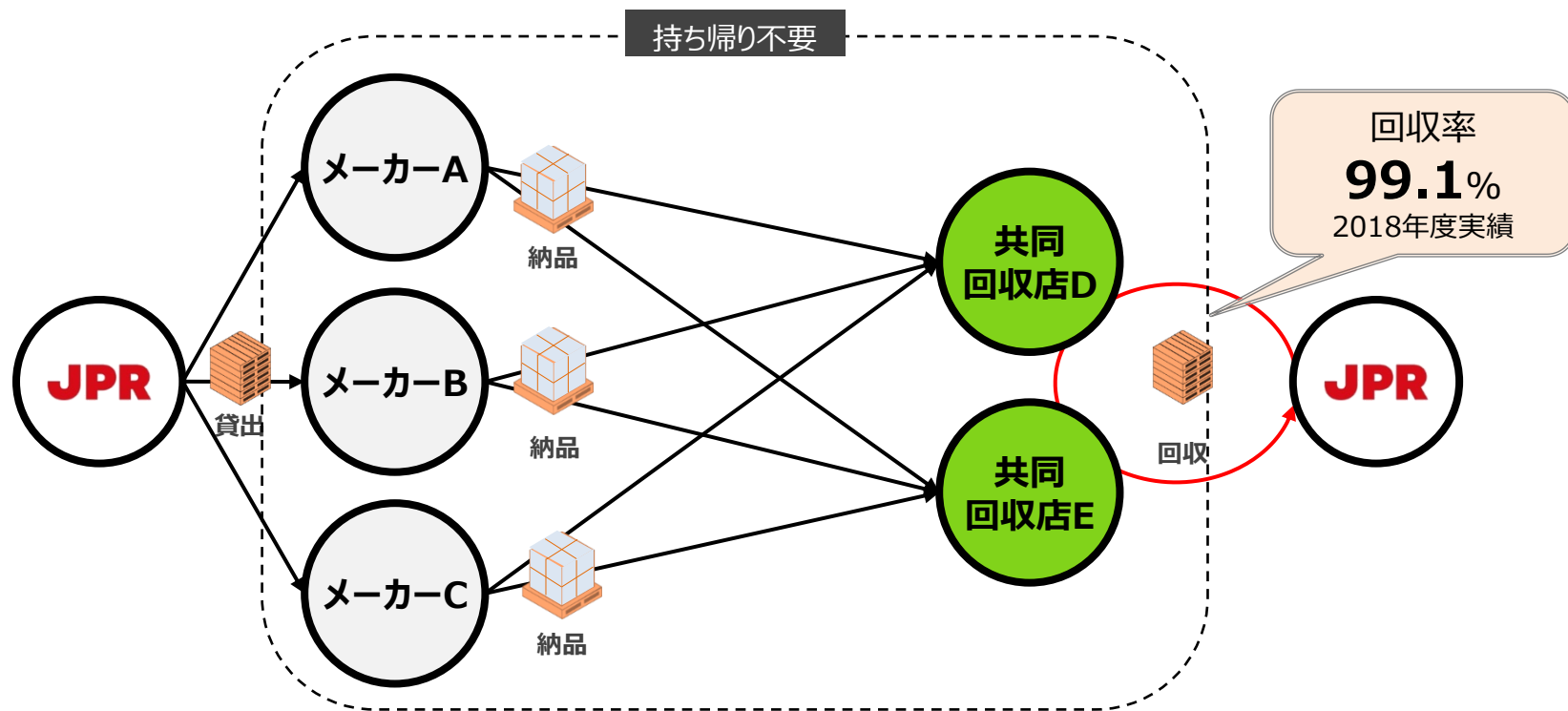


1. パレット運用モデルのご紹介-③ 共同利用・共同回収

JPR

Confidential

- ✓ 出荷時の**パレット載せ替えが不要**
- ✓ 納品されたパレットは弊社が**定期的にまとめて回収**



共同回収システムにおける年間出荷枚数

4,730万枚

共同回収店拠点数

1,900拠点

1. パレット運用モデルのご紹介-④ワンウェイ出荷サービス

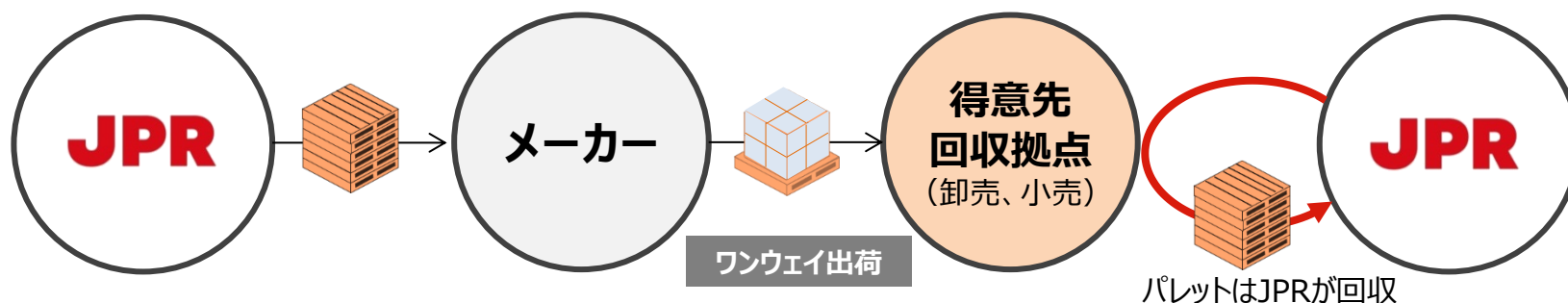
JPR

Confidential

回収拠点として登録されたお客様へ、**ワンウェイ出荷が可能**となります。

一貫パレチゼーション実現による、**効率的で環境に優しい物流**をご提案します。

運用イメージ



一貫パレチゼーションの実現

【ご利用の流れ】

1. 納品先様を【回収拠点】として登録
2. 回収拠点へ出荷の際、パレット移動データを弊社Webシステムに登録
3. パレット伝票を印刷し、納品時に提出

【対象機種】
木製11型パレット
1,100mm×1,110mm



1. パレット運用モデルのご紹介

-共同利用・ワンウェイ出荷サービスがもたらすメリット

JPR

Confidential

出荷側

- ✓ 積み込み時間の短縮
- ✓ 労働環境の改善
- ✓ 回収の手間が不要
- ✓ 適切なパレット利用枚数の実現
- ✓ トラック稼働率アップ
- ✓ 積荷を傷めない
- ✓ 一定品質のパレットが利用できる

入荷側

- ✓ 積み降ろし時間の短縮
- ✓ 手降ろし不要
- ✓ 廃棄パレットが減る
- ✓ 積み替え不要
- ✓ 待機車両が減る
- ✓ 構内事故やけがの抑制
- ✓ 定期的にパレットが回収される

web物流機器管理システム「epal（イーパル）」

※特許第3878865号「epal／イーパル」は日本パレットレンタル株式会社の登録商標です



● 主な特徴

- ・ 安価な料金でご利用いただける、※ASPサービスです
- ・ リアルタイムにデータ更新が可能です
- ・ 蓄積された移動データを 分析・課題検討に活用できます
- ・ 貴社所有の物流機器にも対応が可能です
- ・ JPRが独自に開発した、物流現場のことを考えたしくみです

※ASP：アプリケーションサービスプロバイダ

● 導入実績



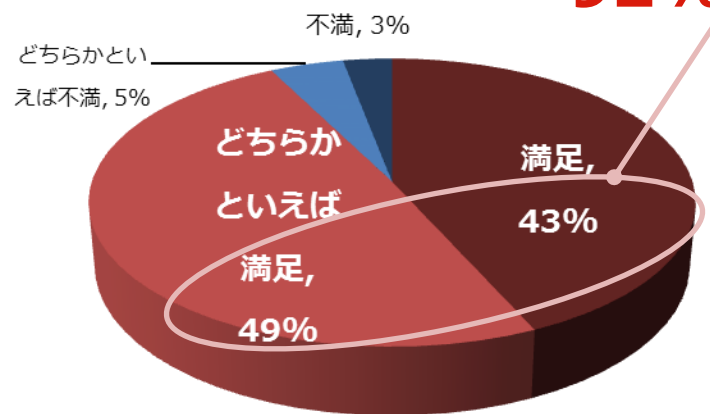
導入企業数

約500社

お客様の出荷拠点登録数

約60,000拠点

● お客様満足度



※2015年2月JPR実施のお客様満足度調査より抜粋



2. 導入事例

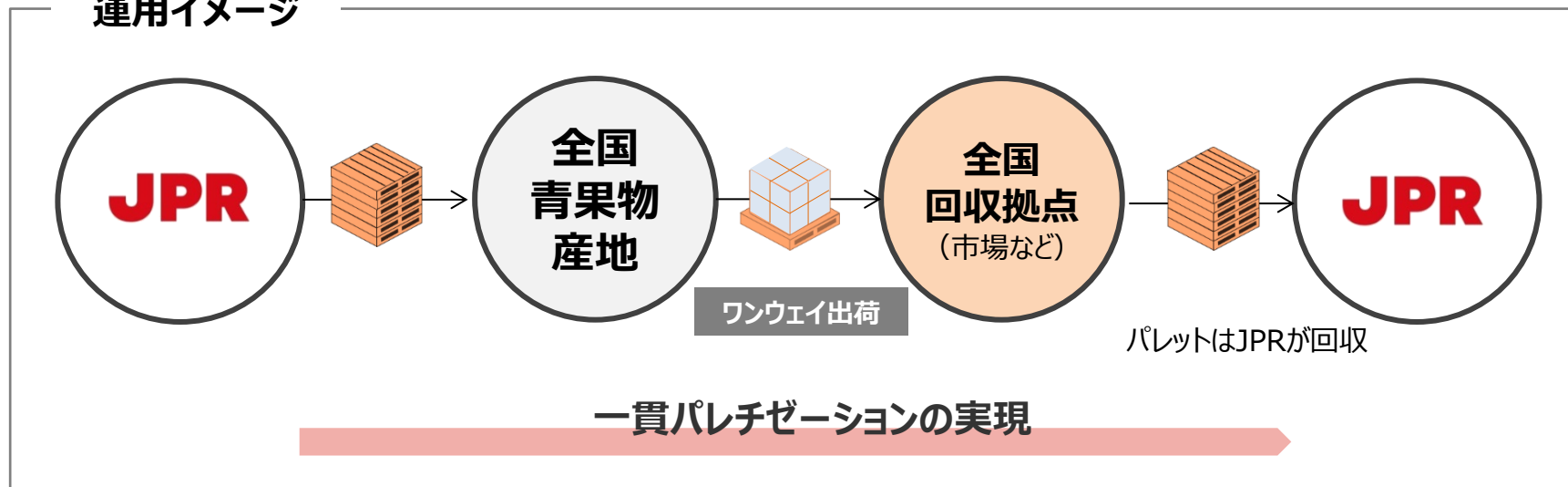
2. 導入事例① 青果物輸送

JPR

Confidential

全国の市場など、約170拠点を回収拠点として登録し、産地から市場への、青果物のワンウェイ出荷を行っています。全国10都道府県の産地に採用いただき、年間約45万枚のパレット出荷が行われています。(2019年度実績)

運用イメージ



【ご利用メリット】

1. 積み込み・荷降ろし時間の短縮

JPRパレットに積み付けて一貫パレチゼーションを実現する事で、2時間以上かかる手作業による積み込み・荷降ろし時間を**約15分に短縮**することが可能です。

2. 調達コスト・回収コストの削減

JPRパレットのレンタルは、自社でパレットを購入するより**安価に調達**が可能です。

また、市場で空いたパレットはJPRが定期回収することで、産地までの**回送コストが削減**できます。

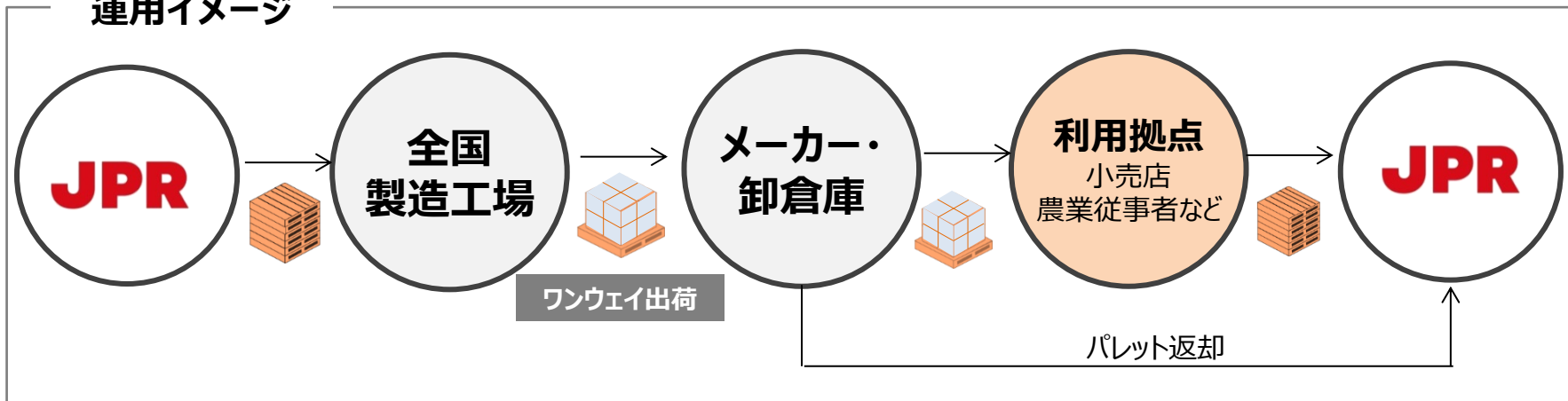
2. 導入事例② 肥料・農薬・土壌改良剤輸送

JPR

Confidential

肥料・農薬・土壌改良剤など、農業資材の輸送にもJPRをご利用いただいています。全国最寄りデポでパレットをレンタルし、倉庫や利用拠点への輸送に利用することで物流効率化・コスト削減につながっています。

運用イメージ



【ご利用メリット】

1. 運送コストの削減

JPRパレットは全国の最寄りデポでのレンタル・返却が可能で、工場へのパレット持込みや、納品先からのパレット回収の際に発生する運送コストが削減できます。

2. 調達コスト・保管スペースの削減

JPRパレットのレンタルは1枚から可能です。必要な時に必要な分だけレンタルすることで、調達コストの削減が可能です。閑散期は不要なパレットを返却することで、保管スペースの削減につながります。



3. その他サービスのご紹介

3. その他サービスのご紹介 -バース予約システム

JPR

Confidential

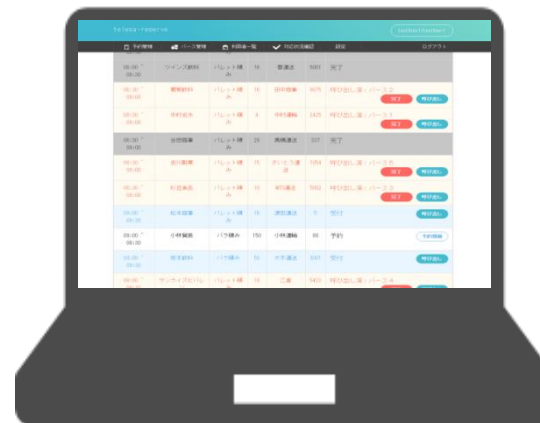
現場作業の利便性を追及しながら
納品予定や荷待ちの見える化
を実現し、
効率的な倉庫運用を支援します。

予約

受付

呼出

完了





3. その他サービスのご紹介 - 共同輸送

JPR

Confidential

「共同輸送マッチング」による取り組み

JPRは2018年度、2019年度のグリーン物流パートナーシップ優良事業者表彰において以下内容が表彰されました。

2018年度受賞 国土交通大臣表彰

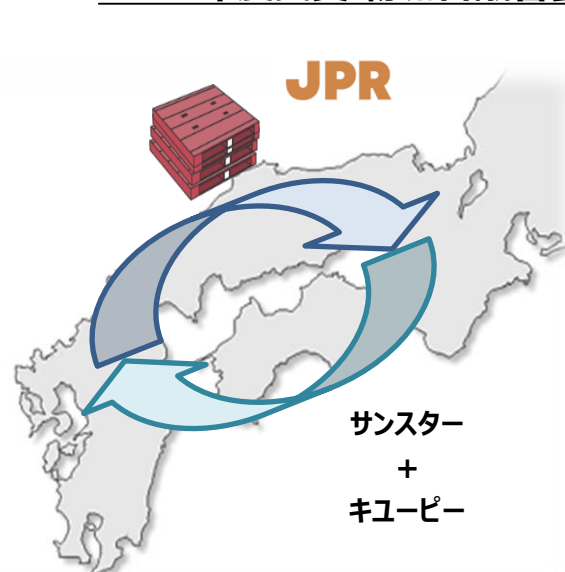


1台のトラックを異業種3社で共同で利用し、輸送する一筆書き輸送ルートを実現しました。

効果

- ・ドライバー：10名⇒3名
- ・往復実車率：99.5%
- ・トラック輸送距離：75.9%削減

2019年度受賞 物流審議官表彰



商品特性を生かして異業種混載輸送を行うルートを実現しました。

効果

- ・往復実車率：99.39%
- ・重量：90%
- ・容積：84%

JPR 日本パレットレンタル株式会社